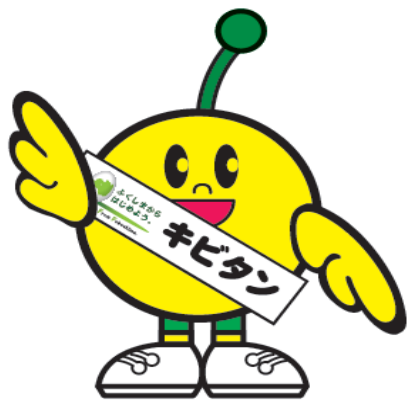


「地域でつながる家庭教育応援事業」 家庭教育応援企業推進活動 実践事例集



「地域行事への協力・支援」
レッツゴー！私たち、森の科学探検隊



「地域行事への協力・支援」
患者さんに折り紙を教わりました



「地域行事への協力・支援」
花火大会で、募金活動への協力



「職場見学・体験の実施」
親の働く職場で、仕事前のラジオ体操



事業内容

家庭教育応援企業推進活動とは

家庭教育について学ぶ機会の少ない「親の学び」を支援するための職場環境づくりに取り組む企業等を募集し、資料の提供、学習会運営のアドバイス、講師の紹介等の支援を行い、企業と連携し、地域の家庭教育推進に対する働きかけを行っています。

家庭教育応援企業について

県に登録した企業の方々は、地域の家庭教育の推進に掲げる、次の1から5のうちから、1項目以上に取り組んでいます。また、希望のあった企業においては、県教育委員会から講師に係る費用の補助を行い、先行事例として企業内学習会を行いました。

| | 項目 | 具体的な取組 |
|---|------------------------|--|
| 1 | 職場の家庭教育推進 | <ul style="list-style-type: none">・従業員に家庭教育に関する資料等を配布する。・従業員に家庭教育に関する学習会等を開催する。・従業員に「家族の日」「家庭の日」を普及・啓発し、家族の団らんの日として、職場の行事等の実施を控えるように努める。 |
| 2 | 生活習慣を向上させる取組 | <ul style="list-style-type: none">・従業員の家庭において、子どもが早寝、早起きをし、親子で朝ごはんをとるように働きかける。・従業員の家庭において、子どもが早寝早起きをし、親子でラジオ体操や運動を行うように働きかける。 |
| 3 | 学校行事への参加促進 | <ul style="list-style-type: none">・従業員が参観日等の学校行事に参加することができるように働きかける。・従業員が休暇を取りやすい職場の雰囲気づくりに努める。 |
| 4 | 職場見学・体験の実施 学校との協働活動 | <ul style="list-style-type: none">・従業員の子どもに、親が働く姿を見せたり、親の仕事を経験させたりする。・地域の子どもたちに、従業員が働く姿を見せたり、仕事を体験させたりする。・学校の環境整備に参加する。・学校に出向き、子ども達の学習に協力する。・地域の子ども達の放課後の居場所づくりや体験学習に協力する。 |
| 5 | 地域行事への協力・支援 | <ul style="list-style-type: none">・従業員が親子で参加できる行事やレクリエーションを実施する。・地域の親子が参加できる行事やレクリエーションを実施する。・企業等が取り組む社会貢献活動に従業員が家族ぐるみで参加する。・子どもが参加する地域の行事等に、企業等の施設を活動場所として提供する。・子どもが参加する地域の行事等に、従業員が指導者又は運営者等として派遣する。 |

福島県 社会教育課 HP より

事例1：企業内学習会(税理士法人ケーエフエス他)

【開催日時】 令和元年 12月2日(月) 13時から

【会場・参加人数】 ユニックスビル(福島市)・18名

【テーマ】 「子どもたちのより良い成長を願って～自己肯定感を育む親のかかわり方～」講師：山本和宏氏(福島県学校教育相談員)

【概要等】 社内アンケートで関心が高かったことから、テーマとして取り上げ、「親自身が自己肯定感を高め、焦らず、自信をもち、比べず、あきらめず、じっくりと子どもとかわる」「親がゆとりをもたなければ、子どもの自己肯定感は育たない」等の話をいただき、社員に対し、よりよい家庭教育の啓発を行うことができました。



令和元年度
実施企業

事例2：企業内学習会（東芝フレシジョン株式会社）



【開催日時】 令和2年1月22日(水) 13時から
【会場・参加人数】 社内建屋研修室(福島市)・45名
【テーマ】 「山から学ぶ～自己肯定感をはぐくむために」
講師：佐藤敏夫 氏（くろがね小屋管理人） 佐久間敏彦 氏（福島市教育委員会生涯学習課生涯学習指導員）
【概要等】 職場づくりの一環として、企業内学習会の希望を受け、テーマとして「親子の自己肯定感の形成」について取り上げました。実践にあたっては、山の魅力と家庭教育に共通する考え方を見だし、参加者の主体的な学びを引き出すために講師と従業員の対談形式を取り入れ、よりよい家庭教育の啓発と風通しのよい職場環境づくりの支援を行うことができました。また、男性職員の参加が多く見られました。

事例3：企業内学習会（有限会社福島メンテナンス）

【開催日時】 令和2年1月16日(木) 17時30分から
【会場・参加人数】 Lively Home 悠里（会津若松市）・23名
【テーマ】 「インターネットの安全な歩き方～ネット依存やSNSトラブルから子どもを守るには～」 講師：中澤真 氏（会津大学短期大学部 産業情報学科 教授）
【概要等】 職場環境づくりにおける家庭教育の意識の向上、親自身が家庭教育について学ぶ機会の充実に向け、会津地区の家庭教育の課題である「SNSとのつきあい方」について取り上げました。前半は、子ども向けの内容について、後半は保護者向けの内容について具体的な事例や映像を用いながら行われました。従業員の年齢層も幅広く、個々の立場で講演を集中して受講する姿が見られました。

令和元年度
実施企業



平成30年度
実施企業

事例4：企業内学習会（おおたま村づくり株式会社）



【開催日時】 平成31年1月15日(火) 13時30分から
【会場・参加人数】 農村環境改善センター（大玉村）・53名
【テーマ】 「野菜と健康」 講師：井間眞理子 氏（福島県学校給食会 専門栄養技師）
【概要等】 「あたたらりの里直売会」に加盟している生産者の方々が、野菜の栄養価について学び、子どもたちの望ましい食習慣と健康を考えることを目的に実施しました。日ごろ、自分たちが作っている農産物が、子どもたちの健やかな成長に結びついているという実感をもてるテーマであり、「朝ごはんの大切さ」「野菜の栄養価と必要摂取量」「健康に向けた食生活」の3点から、望ましい食習慣や食の安全への啓発を行いました。

その他の実践

* 企業内独自の取り組み

【地域行事への協力・支援】(公益財団法人 星総合病院)

郡山市大町で開所した「大町キッズベース(多世代交流事業所)」では、地域のお子さんや保護者の困りごとに対応するため、就学前のお子さんの一時預かり、児童クラブ、子育てイベント等を行っている。医療の強みを活かして様々な相談(育児相談、健康相談、母乳ケア、父親支援)にも対応しています。



【職場見学・体験の実施】(寿建設 株式会社)

従業員の子どもたちが、親の働く職場を見学し、併せて職業体験に取り組みました。始業前の「ラジオ体操」から参加し、担当者の説明を交えて、建設業の仕事の重要性を体感しました。子どもたちが、親の働く様子に興味津々で生き生きと見学し、写真撮影を行う様子が見られました。

【地域行事への協力・支援】(株式会社 帝北ロジスティックス)

地域の親子が参加できる行事やレクリエーションの一環として、「帝北ロジスティックス×福島ユナイテッドFCサッカー教室」を開催し、地域の子どもたちがプロのサッカー選手から手ほどきを受けました。



【学校との協働活動】(株式会社 古俣工務店)

会社の近接地にビオトープ(食物連鎖を維持している自然体の水辺)を作るのに適切な場所があり、近隣の小学校から相談を受け、整備することになりました。学校と企業の連携により、極力自然体に近い形で、完成した小さな池に、カルガモ等が飛来しています。

登録企業数一覧 (平成26年度より登録開始)

令和2年2月末日現在の県内の登録企業数となります。今後も、未来を担う子どもたちを社会全体で育てていくため、登録企業の皆様の応援をよろしくお願いいたします。

| | H28 | 累積 | H29 | 累計 | H30 | 累計 | RI | 累計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|
| 県北 | 52 | 88 | 40 | 128 | 45 | 173 | 11 | 184 |
| 県中 | 107 | 175 | 20 | 195 | 30 | 225 | 16 | 241 |
| 県南 | 9 | 17 | 11 | 28 | 29 | 57 | 14 | 71 |
| 会津 | 35 | 65 | 80 | 145 | 0 | 145 | 3 | 148 |
| 南会津 | 22 | 51 | 6 | 57 | 2 | 59 | 6 | 65 |
| 相双 | 0 | 2 | 8 | 10 | 0 | 10 | 0 | 10 |
| いわき | 2 | 20 | 10 | 30 | 10 | 40 | 16 | 56 |
| 合計 | 227 | 418 | 175 | 593 | 116 | 709 | 66 | 775 |